

平成30年9月分（4件）

【井戸端会議処を】

内容	<p>独居老人が増えていってます。毎日、誰とも話をしなければ認知症リスクは高まります。</p> <p>しかし「井戸端会議」をする場所がありません。</p> <p>国の指導で始められた「認知症カフェ」、なかなか良いことを始めたなあ、と思いました。</p> <p>福祉会で、お年寄りのお茶会の場所として良いのではないかと、「認知症カフェ つむぎ」を下見をしてきました。</p> <p>広一い立派な古民家で、ボランティアの女性達で作ってくださった、500円定食はとても美味しかったです。</p> <p>ただ本当は、一町内に一カ所、もっと小規模な場所があったらいいと思います。</p> <p>増えてる空き家を利用して。</p> <p>スーパーやコンビニの近くに開設すれば、お年寄りご自身でお弁当をえらんで買っていただけるので人手も要らないのではとおもいます。</p> <p>スーパーやコンビニには、200円～300円でお弁当やパンがあります。毎日通っても負担にならない程度です。</p> <p>「認知症カフェ」なんて言わず「井戸端会議処」とかにすれば、お年寄りが来られるのに抵抗がないかもしれません。</p> <p>市の方で先導していただければとお手紙しました。</p> <p>よろしくお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">【H30.9.3 受理】</p>
回答	<p>「認知症カフェ つむぎ」の活動は、とても良い活動だと思います。</p> <p>館山市では市内で「井戸端会議」を開催している「通いの場」のリストを作成し、館山市ホームページや高齢者福祉課で紹介しており、現在市内225ヶ所の「通いの場」を紹介しています。</p> <p>また、館山市と地域包括支援センターが主催し、認知症などの家族を介護しているご家族がつどい、日ごろの悩みを打ち明けたり、専門職に相談できる「介護家族のつどい」を定期的で開催しています。</p> <p>さらに、いつまでも住み慣れた自宅で安心して暮らせるよう、地域による助け合いのまちづくりを進めています。</p> <p>それぞれの地域で困り事は様々で、そこで暮す方々が、自ら身近な地域の課題やニーズを把握することが重要だと考えています。</p> <p>自分の地域で困っている方がいらっしゃれば、「通いの場」などへ参加できるように声をかけたり、身近に「通いの場」がなければ、「通いの場」をつくる働きかけなどの活動が住民主体で行なわれることが必要です。</p> <p>具体的な取組としては、現在、館山市を3つの地域に分け、地域ごとに「地域の助け合いに参加したい」方々が集りワークショップを開催し、専門家のアドバイスをいただきながら、どのように困っている方や独居の方を見つけ出し、「通いの場」などへの参加を促したら良いのか。近所に「通いの場」をつくるには、どのような方々の協力が必要なのか。地域の見守りや困り事の解決のために行動するための話し合いを始めています。</p> <p>地域でこのような活動が実際に始まったとき、『「通いの場」を開催する場所がない。』『近所の空き家を活用できないか。』などの問題が見つかったときには、地域の方々と社会福祉協議会や行政と一緒に考えて解決していこうと考えています。</p> <p>地域づくりは、まず地域の方々が主体となって、ご自分の地域で足りないもの、地域特有の困り事を見つけ、解決に向けて行動しようという取組みです。</p> <p>ぜひ、身近な地域のワークショップにご参加いただき、地域の困り事の解決に向けた「地域づくり」にお力をお借りできればと思います。</p>

	<p>ワークショップの詳細については、高齢者福祉課又は館山市社会福祉協議会へお問い合わせください。</p> <p style="text-align: right;">【H30.9.5 回答】</p>
--	--

【産官学について】

<p>内容</p>	<p>2020年オリンピック以降、景気低迷、労働人口の減少が予測されます。産官学でできる取り組みを今から自治体で行い今から備えるべきだと思います。産官学で取り組んでいるのは、大企業が多いのが実際です。中小企業にも産官学できるよう、自治体はサポートしていくべきではないでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">【H30.9.5 受理】</p>
<p>回答</p>	<p>この度は、貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>現在、館山市では、「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」という事業に参加し、千葉県にある千葉大学・敬愛大学・千葉工業大学・千葉科学大学・城西国際大学等と連携して、各大学の強みを活かした地方を元気にする取り組みを行っています。また、この事業には多くの企業も関わっています。</p> <p>具体的には、千葉大学、地元企業及び館山市が連携して、「2D/3D技術による文化財保存・活用」を行い、地域固有の歴史的造形資源を活用し、商品化した事業など、産学官連携に取り組んでいるところです。</p> <p style="text-align: right;">【H30.9.12 回答】</p>

【市の所有する公用車にて。】

<p>内容</p>	<p>現在、市の所有する公用車の整備、用品付けなどの市内の整備工場で作業をさせて頂いています。</p> <p>主に土日の作業ばかりでいざとゆう時の連絡がとれず困ります。</p> <p>市政業務の開いている月曜日から金曜日に作業を依頼して欲しい。</p> <p>土日では緊急部品も手に入らず、中途半端な作業で納車している事が有るのも事実です。（まあいいか作業）</p> <p>是非とも市政業務の開いている日をお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【H30.9.19 受理】</p>
<p>回答</p>	<p>市の所有する公用車の整備については、公用車を所管している担当課が、それぞれ自動車整備工場と日程調整をして、整備依頼しています。</p> <p>貴方様の会社において、土日の作業が難しいということであれば、会社より市の方にご連絡をください。</p> <p>ご希望に沿うように対応をさせていただきます。</p> <p>なお、土日の作業について「中途半端な作業で納車している」とのことですが、そのような事実があるならば、市としての対応を考える必要がありますので、貴方様が勤務する会社名を教えてください。よろしくをお願いします。</p> <p style="text-align: right;">【H30.9.25 回答】</p>

【館山北条海岸駐車場放置の軽自動車 処分願い】

<p>内容</p>	<p>二回目の投稿です。シーサイドホテル前の北条海岸駐車場に放置されている廃車軽自動車の撤去処分をしてください。「注意張り紙」の期限は、過ぎています。おねがいします。</p>
------------------	---

	【H30. 9. 26 受理】
回答	<p>北条海岸駐車場の放置車両については、駐車場の管理者である千葉県に対し、撤去の要望を再三に渡り実施してきました。</p> <p>しかし、管理者である千葉県は「所有者は判明しているが、連絡が取れない。また、ナンバープレートがついており、個人の財産であることから撤去の進まない状況である。」との説明で、撤去に至っていません。</p> <p>このような中、先日私が直接、千葉県の担当窓口である安房土木事務所を訪問し、責任者である所長に対して放置車両の撤去について早急な対応を要請したところです。</p> <p>その後、安房土木事務所長からは、車両の所有者に文書で通告し、その2週間後に車両を別の人目のつかない場所に移動させ保管する方向で内部調整をするとの回答がありましたので、私としましては、10月中に撤去されるものと考えています。</p> <p style="text-align: right;">【H30. 10. 5 回答】</p>